

「第2回下丸子駅周辺地区グランドデザイン策定に向けたまちづくり検討会」を開催しました！

開催日時：令和6年7月20日（土） 13:00～15:30

場 所：矢口特別出張所 大会議室

参 加 者：19名（傍聴者：1名）

まちづくり検討会とは…

区では、下丸子駅周辺地区まちづくり構想に基づく「目指すまちの姿」の実現に向け、より具体的な取組や役割分担、プロセス等を整理した「下丸子駅周辺地区グランドデザイン」を令和7年度末に策定することを目指しています。

まちづくり検討会では、グランドデザインの策定に向けて、当地区の「目指すまちの姿」の考え方を共有し、まちの姿の実現に向けた課題やそれを解決する取組、その役割分担等について、地域の関係者と行政を交えて議論を行うことを目的としています。

※当該地区のまちづくりコンセプト等に関する詳細は下丸子まちづくり構想をご覧ください。
（右の二次元コードや区 Web サイトから確認できます。）



レクチャー ～SPACE(空間)から PLACE(場、居場所)へ～

当検討会の委員長である野原 OCTC（おおたクリエイティブタウンセンター）センター長より、各地のまちづくりの取組事例をもとに、「空間」と「場」の違いについてレクチャーをしていただきました。「場」とは、“物理的な空間”と“活動・使う人がいること”の両方があることによってできるものであることが共有されました。

「場」を考える POINT

- ①まわりとつながること ②つかい、かかわること ③「つかう人」「つかう仕組み」をはぐくむこと

場	事例
駅まち空間	国分寺駅、姫路駅、流山おおたかの森駅、多治見駅 等
高架下や線路跡地の活用	五反田、黄金町～日ノ出町、星川～天王町、梅屋敷 等
広場	富山グランドプラザ、籠田公園(QURUWA 戦略)、武蔵野プレイス 等
川	北浜テラス
自分たちでつくる	伊豆長岡温泉未来ビジョン、くらにわ、KOSUGI 3E OPEN TERRACE 等

池上線五反田高架下



（出典：東急 HP）

富山グランドプラザ



（出典：富山グランドプラザ HP）

籠田公園



（出典：QURUWA と、HP）

伊豆長岡温泉未来ビジョン



（出典：伊豆長岡温泉ミライ会議 HP）

ワークショップ

目指すまちの姿と現状のまちのギャップを見つけるため、まちづくり構想の中から気になるフレーズを抽出し、抜き出したフレーズを元にして、「まちの解決すべき課題」を議論した結果、下記のような課題が出されました。

A グループ「街路を考える」

歩道：道路の景観づくり、歩行者空間の確保 等

公共交通：交通広場の整備、新たなモビリティの活用 等

踏切：踏切の解消と対策、鉄道と道路の立体化 等

広場・滞留空間：駅や広場、周辺施設の一体整備 等

B グループ「商店街の活用や新たな産業を考える」

共創するまちづくり：エリアプラットフォームを誰がやるのか 等

商店街：お店とまちのつながり 等

新たな産業：ビジネスの支援の仕組みづくり、情報共有 等

交流：どこにスペースを確保するのか 等

C グループ「オープンスペースの活用を考える」

駅前空間の活用：若者が集う空間や広々としたカフェがない 等

防災：防災広場の整備 等

まちなかの活動できる空間：全天候で使える場がない 等

その他：駐車スペースの有効利用 等

D グループ「地域資源の活用、景観づくりを考える」

ガス橋通り：けやき並木の再整備

文化施設：情報発信の方法、地元企業との連携 等

多摩川・河川敷：河川は規制が厳しくハードルが高い 等



今後の開催予定について

第3回…9月7日（土）13:00～15:30@大田区民プラザ「課題解決の取組を考える」

第4回…10月26日（土）13:00～15:30@矢口特別出張所「取組を地図に整理する」

第5回…12月13日（金）18:00～20:30@大田区民プラザ「検討内容を発表する」

※検討会の傍聴も可能ですので、ご興味のある方は下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

大田区 鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課（担当：雲藤、寺田）

TEL：03-5744-1212（直通） FAX：03-5744-1526

E-mail：kaiatsu@city.ota.tokyo.jp

下丸子駅周辺のまちづくり
の詳細は区 HP をご覧下さい
区 HP はこちらから⇒

